

様式1-3(統一栽培暦様式)

もっと安心農産物 レタス(冬どり) 栽培暦(令和5年度)

JAちばみどり 海上野菜組合産直部

1. 土づくり

・完熟堆肥2トン/10aを施用するか、エン麦・ギニアグラス・ハブソウを輪作体系として作付けする

2. 施肥 ☆施肥診断にもとづく施肥量の遵守 化学肥料窒素成分使用量12kg/10a以下

	肥料名	施肥量
基肥	①ちばみどり有機888(8-8-8 有機態窒素 1.2) 又は	160kg/10a以下
	②エコレット866(8-6-6 有機態窒素 4.1)	300kg/10a以下
	苦土石灰	60kg/10a

3. 防除 化学合成農薬 9成分回数まで(苗購入の場合7成分回数まで)

(Zボルドー・ジーファイン水和剤・エスマルクDF・ゼンターリ顆粒水和剤・スピノエース顆粒水和剤は化学合成農薬に含めない)

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈 倍数・処理量	回数	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施)		
9月	は種	(ハスモンヨトウ・オオタバコガ) (菌核病・アブラムシ)					害虫防除の為、育苗床は寒冷紗で被覆をする		
中旬							アブラムシ防除の為、圃場周辺の雑草を除去する		
下旬			定植						
10月			(ハスモンヨトウ・オオタバコガ) (菌核病・アブラムシ)	Zボルドー又は	500~800倍	—	腐敗病		
中旬				ジーファイン水和剤	1000倍 (収穫前日)	—			
下旬									ハスモンヨトウは若齢期の内に防除を実施する
11月	トンネル被覆			(ハスモンヨトウ・オオタバコガ) (菌核病・アブラムシ)	①アフーム乳剤	1000~2000倍 (収穫3日前)	3回	ハスモンヨトウ オオタバコガ	
					②フェニックス顆粒水和剤	2000~4000倍 (収穫前日)	2回		
					③プレバソンフロアブル5	2000倍 (収穫前日まで)	3回	ヨトウムシ	
		エスマルクDF			1000倍 発生初期(但し、 収穫前日まで)	—	ヨトウムシ オオタバコガ		
		ゼンターリ顆粒水和剤			1000~2000倍 発生初期(但し、 収穫前日まで)	—	ヨトウムシ		
1000倍 発生初期(但し、 収穫前日まで)	—				オオタバコガ				
中旬		④カンタスドライフロアブル	1000~1500倍 (収穫7日前)		2回	菌核病	トンネル被覆前に防除を実施する		
下旬		(ハスモンヨトウ・オオタバコガ) (菌核病・アブラムシ)	⑤コルト顆粒水和剤		3000~4000倍 (収穫前日)	3回	アブラムシ類		
			⑥ダントツ水溶剤		2000~4000倍 (収穫3日前)	2回	アブラムシ類		
				2000倍 (収穫3日前)	アザミウマ類 ナモグリバエ				
⑦ウララDF又は	2000倍 (収穫前日)		2回	アブラムシ類					
12月	収穫↓		(ハスモンヨトウ・オオタバコガ) (菌核病・アブラムシ)	モスピラン顆粒水溶剤	2000~4000倍 (収穫前日)	3回	アブラムシ類 ナモグリバエ		
中旬				⑧カスミンボルドー	1000倍 (収穫7日前)	4回	腐敗病		
下旬				⑨ファンタジスタ顆粒水和剤	2000~3000倍 (収穫3日前)	3回	菌核病 灰色かび病	オオタバコガの発生が多い場合は、スピノエース顆粒水和剤2500倍~5000倍(収穫7日前・3回)を散布する	

☆みんなで守ろう生産基準